

# 観音寺のイチョウ

平成7年3月1日 八潮市指定記念物（天然記念物）

●八潮市中央4丁目8番地20（上馬場観音寺）

観音寺は、上馬場の開発領主濱野大学が、父の霊を祀るための開基塚脇に長清律師を開山として元和7年（1621）に建立した真言宗豊山派の寺院である。

観音寺のイチョウは、高さ14.5メートル、幹の太さ1.21メートル、根元のまわりは1.52メー

トルあり、樹齢400年と推定される本市最大のイチョウである。開山記念樹として本堂前に植えられたものとされている。寛文13年（1673）の史料にも「本堂前糸ちょう 但三尺廻り」（『濱野家文書』）と記されている貴重な樹木である。



◎公開の有無：常時公開

◎その他の文化財：木造阿弥陀如来立像（非公開）

◎交通案内

- ・八潮駅北口からバス（柳之宮または伊草団地経由草加駅東口行）「八幡小学校前」下車徒歩4分
- ・八潮市コミュニティバス西ルート（文化スポーツセンター～保健センター経由）「八幡中学校前」下車徒歩4分



本図は電子地形図 25000（国土地理院）を加工して作成したものです。